



休日 日曜 月廿五 郵税十五 行一四〇 場所指定 發行所 福島縣平野町大町五 新いわき新聞社

### 田中多議長の采配で 八件の協議一湯千里

#### 華山統計官と吉田校長の講演 第三回の本縣統計大会

昨紙所報の第三回本縣統計大会は、今二十日午前十時半から、磐中講堂に開催同会には、華山統計官と吉田校長の講演、三氏臨席、來賓の列席及び會員の出席を合せて、實に千二百餘名の盛會で、定刻田中副議長開辭を述べ、直ちに功勞者の表彰式を舉げ、別項三十名に、彰状と賞品を授與し、受賞者として、城郡豊岡村遠藤専氏の答辭終つて、吉田校長代讀の知事告辭來賓内閣統計局長代理華山統計官、岩手及び千葉兩縣統計協會長、本縣町村長會長田中副議長、伏見平町長の祝辭及び祝電朗讀ありて、左記諸事に移り、論議に若干の花を咲かせ、場内を賑はすものあつたが、田中議長は、彩やかな采配に、正午まで一湯千里之れを決し、講師華山統計官は、「統計の本質と發達」吉田校長は、「農村と統計自覺」と題し、約二時間に亘る講演をなしたる後、會員

### 蘭價安を見越し 春蠶掃立三割減

#### 意氣消沈の養蠶業者に 近づく春蠶掃立の豫想

石城地方に於ける春蠶掃立期は、來月七八日頃から十四日頃までと見られてゐるが、郡養蠶委員會では、早くも之が指導に全力を擧げてゐる、關係筋の観測によれば、本年の掃立豫想は、桑園の收穫及び施肥不足による桑葉減と亦打つて、蘭價安と近來の糸價低落は、一般養蠶業者の意氣を消沈させること夥しく、自費自業により堅實な經營によらんとする傾向を示し、随つて掃立数も昨年比し二割程度の減を豫想されてゐる、尚部下に於ける桑樹の發育状態は、發芽は前年より若干おくれ、氣味であるが、例年蠶家を養ふかす霜害については、本年は殊に氣候頗る變態的である所か

### 箱崎君村葬

廿五日村會を開き、日取を決める。玉川村では廿五日午後一時、村會を開き、既報の同村出身上等兵箱崎光君の村葬日取及び遺族の慰問方法を協議するが、同上等兵の遺族は、未だ發見されぬため、所屬部隊より遺品の送附方を通知して來たので、村葬はこの到着を待つて六月下旬頃執行の豫定である。

### 平商友會總會

平商業學校同窓生より成る平商友會では、廿三日午後一時より同校講堂で總會を開き、了つて谷口樓に懇親宴を催すとした。

### 過剰生産を止め 品質の向上を図る

木炭組合本年度の方針。同業會議室に平町青年團、醫師會、衛生團体の各幹部産婆學校長を招き來る廿七日行はれる結核豫防デーにつき協議。

### 晴の壇上に輝く譽

表彰された三十名。今日の本縣統計大会に於て、別項中講堂に於て開かれた縣統計大会は、優良調査委員三十名に對し、多年その事務に精勵し、熱心よく其の改良發達を圖り功勞少なからず、今後尚ほ一層の奮勵を望む所以を以て、漆器一具を添へ表彰したが、受賞者氏名左記の如くである。

### 赤ん坊溺死

赤ん坊大赤井宇田町十四岩崎太郎内縁の妻坂本かみ私生兒(三)は、廿二日午前十時頃、居宅前の溜池に轉落溺死した。

### 或問答

(十) 一寸 雙

川柳を作るには社會相を多くと見詰めること云ふとは、しばしば

〜繰返して話したとて、その其見詰めて得たことを表現するのには、平凡な手段では折角の觀察をメチャクにして、了らぬ變がありませう。●筆者の體験から割出して川柳法上の三要素をお話します。

第一は(穿ち)であります。川柳の中には人情を穿つたものが多く、申すより殆んど其九バ

一セント迄は人情の機微に觸れ、其の音節即ち聲句であります。寸鐵殺人的に徹々十七文字の中で「ピリッ」とした利口を見せ、それで其觀察の要點を活躍せしめなければなりません。恰度此(穿ち)の働きは僅かな言葉で以て劇の一幕物を見た、或は短篇小説を讀むの力を持せなければならぬのであります。

### 十九娘の捕自殺

生命に取れ止める見込

程からやえには平町某自動車部に運轉手をしてゐる情夫が出來たが、伯父が兎角兩名の仲を割かんと辛く當るので、悲觀の餘り自殺を圖つたものらしい。

平町では前年度納稅成績に對する納稅組合の表彰式を來る十月六日頃舉行すると、

### 石双戸籍會

明日から三日

石城、双葉二郡の各町村戸籍主任會は來る二十三日、四日の兩日平町第三小學校に於て開催の筈であるが、終つて松ヶ岡公園に觀櫻を兼ねる懇親會を催すと、

川郡常務村安部傳、石川郡淺川村藤川助、石城郡豊岡村遠藤専、勿來町赤津榮助、神谷村志賀勝治、双葉郡熊町村植田一、廣野村根本健助、相馬郡日立村大井海治、大沼郡赤澤村熊川勇之進。

### 機織夫惨死

好問村古河炭礦機械火山中幸四郎(三)は、廿一日午前三時半頃、坑内作業中、坑木に觸れて肋骨を強打内出血甚しきため午後七時死亡した。

### 赤ん坊溺死

赤ん坊大赤井宇田町十四岩崎太郎内縁の妻坂本かみ私生兒(三)は、廿二日午前十時頃、居宅前の溜池に轉落溺死した。



稲發生經過と病其の方除法 (六)

農試本場 伊藤技手  
前回は述べた百三十度を越えて百三十五度の湯を用ふる場合は發病不良となるから必ず百三十度より高温の湯を使用せざること及び時間を五分以上に伸ばしてはいけない、更に必要なことは湯より取り出したる種粒は必ず冷水を注ぐか或は清流に浸して冷却せしむることを忘れてはならぬ  
次に肥料に關しての稻熱病の發生關係を述べて見るならば從來の窒素質を過用すれば發生の誘因をなし磷酸加里を使用することは本病の發生を抑制するものと稱せられたるも當場の試験及び各地の試験成績に徴するに窒素の過多が發病の誘因をなすことは今も昔も變りなきも磷酸加里の過用は稻熱病の發生を抑制せざるのみか反つて生育を阻害して發病を誘導せしむる場合がある  
紫雲英又は刈草も其の使用を誤るときは發病の因をなす事がある、西白河郡にては古くから紫雲英を栽培し上作の時は反當千貫以上を收穫すること少なくない、而して其地方の慣習として紫雲英は之れを全部其の田に施し之れを他に移して使用する者が少ない其の結果としては七月頃に紫雲英病を誘發し引いて九月下旬に管稻熱病を發生せしめ收穫を著しく減少せしめたる實例に乏しくない、又紫雲英の使用時期は稻熱病發生と密接の關係を有する

ソノグフアンテン  
生ビール開始  
ビンヅメでありません  
レストラン サロン  
電話三五二番

請毒下しの天妙藥  
**安流丸**  
自慢の大蒲焼の外に江戸一流の職人を迎へ味と体裁の良し  
都壽司始めました  
花見辨當 誠實、勉強、配達  
壽司折詰 遠近に不拘迅速  
是非一度御試食願ひます  
うな井 金五十錢  
平、田町 魚 榮  
電話四二四番

お醤油はヤマフル  
醤油 味噌  
たひら 正宗  
鯉節食料品  
鹽屋  
山崎合名會社  
電話(本島) 二七〇番  
電話(本島) 二七〇番  
明治生命 代理店 山城 山崎與三郎

平町 市原醫院  
淋病 梅毒 兒科 外科  
田町 院 醫 原 市  
電話 一 一 一 一

音聲を美しくする  
超中常備藥  
地方代理店 平町 五丁目 山野邊藥局  
電話三五二番

眞寫  
花と博覽會に  
御出での御記念  
お望みの背景にて  
御用命はぜひ  
公園表坂の 三光館へ

煙突は朝日  
石綿セメント製  
朝日煙突  
経済的で  
火災の心配がない  
金屋商店

内科 小兒科  
大森醫院  
醫學士 大森 勇  
電話二五八番

是非一度御出下さい  
西洋料理 水タン  
電話五七六番  
平町田町、電話五一三番  
院長 醫學士 高久忠

納骨堂式 (碑 銅)  
高久病院  
電話五七六番  
平町田町、電話五一三番  
院長 醫學士 高久忠

工藤鑄造所  
福島縣平町七丁目  
鑄造製作

